

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	特化型
信託期間	2023年7月10日まで(1998年7月31日設定)	
運用方針	新興経済国等が発行する相対的に高利回りの米ドル建公社債(エマーシング・カンントリー公社債)を主要投資対象とし、分散投資を行います。各国のファンダメンタルズ分析とクレジット・リスク分析に基づく銘柄選定を基本とします。機動的に米国内債にシフトすることによって、パフォーマンスの安定性を高めます。 原則として外貨建資産については為替ヘッジを行いません。 運用の指図に関する権限は、シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドに委託します。	
主要運用対象	米ドル建てエマーシング・カンントリー公社債を主要投資対象とします。	
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。	
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限(分散投資規制)を設けており、投資対象に支配的な銘柄(寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄)が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
- ファンドは、新興経済国等が発行する相対的に高利回りの米ドル建公社債(エマーシング・カンントリー公社債)を主要投資対象としております。エマーシング・カンントリー公社債には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、投資先について特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄にデフォルト等の発生があった場合には、大きな損失が発生することがあります。
 * 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

運用報告書(全体版)

グローバル・ エマーシング・ ボンド・オープン

愛称：受取物語



第250期(決算日：2019年6月10日)
 第251期(決算日：2019年7月10日)
 第252期(決算日：2019年8月13日)
 第253期(決算日：2019年9月10日)
 第254期(決算日：2019年10月10日)
 第255期(決算日：2019年11月11日)



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「グローバル・エマーシング・ボンド・オープン」は、去る11月11日に第255期の決算を行いましたので、法令に基づいて第250期～第255期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 (受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債組入	券比率	債先物比	券率	純資産総額
		税分	込配	み金					
	円			円		%		%	百万円
226期(2017年6月12日)	6,771			30		△1.7		97.8	21,202
227期(2017年7月10日)	6,854			30		1.7		97.3	21,353
228期(2017年8月10日)	6,715			30		△1.6		97.8	20,854
229期(2017年9月11日)	6,721			30		0.5		98.3	20,823
230期(2017年10月10日)	6,888			30		2.9		98.2	21,190
231期(2017年11月10日)	6,892			30		0.5		97.4	21,042
232期(2017年12月11日)	6,943			30		1.2		98.1	21,094
233期(2018年1月10日)	6,882			30		△0.4		97.6	20,888
234期(2018年2月13日)	6,419			30		△6.3		97.1	19,359
235期(2018年3月12日)	6,299			30		△1.4		97.5	18,908
236期(2018年4月10日)	6,276			30		0.1		98.2	18,752
237期(2018年5月10日)	6,215			30		△0.5		98.0	18,503
238期(2018年6月11日)	6,184			30		△0.0		97.9	18,257
239期(2018年7月10日)	6,282			30		2.1		97.9	18,435
240期(2018年8月10日)	6,184			30		△1.1		97.6	18,091
241期(2018年9月10日)	6,076			30		△1.3		98.0	17,688
242期(2018年10月10日)	6,139			30		1.5		97.8	17,788
243期(2018年11月12日)	6,143			30		0.6		98.0	17,666
244期(2018年12月10日)	6,078			30		△0.6		97.6	17,328
245期(2019年1月10日)	5,939			30		△1.8		97.8	16,836
246期(2019年2月12日)	6,097			30		3.2		97.5	17,154
247期(2019年3月11日)	6,101			30		0.6		97.3	17,070
248期(2019年4月10日)	6,171			30		1.6		98.2	17,161
249期(2019年5月10日)	6,051			30		△1.5		97.5	16,749
250期(2019年6月10日)	6,083			30		1.0		97.8	16,668
251期(2019年7月10日)	6,216			30		2.7		97.3	16,924
252期(2019年8月13日)	5,900			30		△4.6		98.0	15,987
253期(2019年9月10日)	5,995			30		2.1		97.4	16,191
254期(2019年10月10日)	5,937			30		△0.5		97.9	15,977
255期(2019年11月11日)	5,975			20		1.0		97.6	15,975

(注) 標準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落	率			
第250期	(期 首) 2019年5月10日	円 6,051		% —	% 97.5		% —
	5月末	6,095		0.7	97.7		—
	(期 末) 2019年6月10日	6,113		1.0	97.8		—
第251期	(期 首) 2019年6月10日	6,083		—	97.8		—
	6月末	6,153		1.2	98.0		—
	(期 末) 2019年7月10日	6,246		2.7	97.3		—
第252期	(期 首) 2019年7月10日	6,216		—	97.3		—
	7月末	6,206		△0.2	97.5		—
	(期 末) 2019年8月13日	5,930		△4.6	98.0		—
第253期	(期 首) 2019年8月13日	5,900		—	98.0		—
	8月末	5,941		0.7	98.3		—
	(期 末) 2019年9月10日	6,025		2.1	97.4		—
第254期	(期 首) 2019年9月10日	5,995		—	97.4		—
	9月末	5,985		△0.2	97.4		—
	(期 末) 2019年10月10日	5,967		△0.5	97.9		—
第255期	(期 首) 2019年10月10日	5,937		—	97.9		—
	10月末	5,992		0.9	98.3		—
	(期 末) 2019年11月11日	5,995		1.0	97.6		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

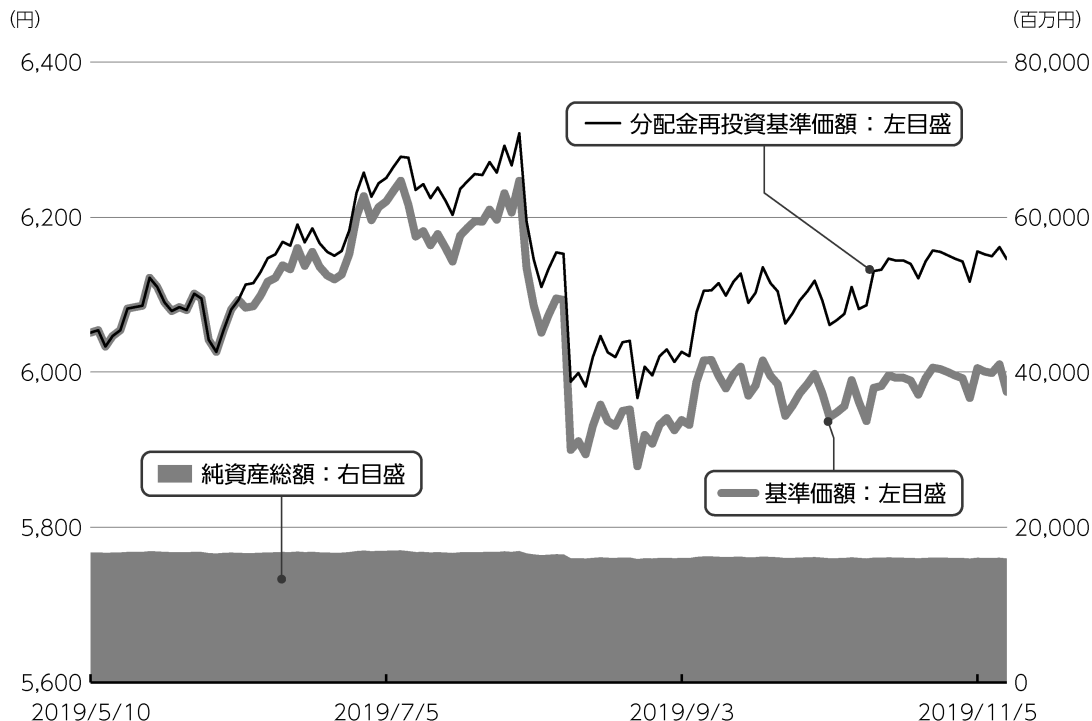
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第250期～第255期：2019年5月11日～2019年11月11日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第250期首	6,051円
第255期末	5,975円
既払分配金	170円
騰落率	1.6%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ1.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

エマージング債券市況が上昇したことや米国金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

アルゼンチン債券市況が下落したことや米ドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第250期～第255期：2019年5月11日～2019年11月11日

投資環境について

▶ 債券市況

エマージング債券市場は上昇しました。

当作成期は、米中貿易摩擦懸念や米連邦準備制度理事会（F R B）による政策金利の引き下げ等によって米国金利が低下したことなどがプラスに寄与し、エマージング債券市場は上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で下落しました。

当作成期は、米中貿易摩擦による世界経済の減速懸念が高まったことやF R Bによる政策金利の引き下げなどを背景に、米ドルは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

組入比率

現物債券の組入比率を高位に維持して運用を行いました。

資産配分

米国公債の組み入れを維持しつつ、エマージング債券市場において比較的信用力が高いと考える国の国債を中心に運用しました。

国別配分等

当作成期では、米国公債の組入比率を引き上げた一方、ファンダメンタルズやバリュエーション面等を勘案し、アルゼンチン、南アフリカ、エクアドルなどの組入比率を引き下げました。

金利戦略

デュレーションについては、機動的に水準を調整し、当作成期末時点のデュレーションは、当作成期初と比べ短期化しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第250期 2019年5月11日~ 2019年6月10日	第251期 2019年6月11日~ 2019年7月10日	第252期 2019年7月11日~ 2019年8月13日	第253期 2019年8月14日~ 2019年9月10日	第254期 2019年9月11日~ 2019年10月10日	第255期 2019年10月11日~ 2019年11月11日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 (0.491%)	30 (0.480%)	30 (0.506%)	30 (0.498%)	30 (0.503%)	20 (0.334%)
当期の収益	21	23	16	20	13	19
当期の収益以外	8	6	13	9	16	0
翌期繰越分配対象額	1,488	1,481	1,468	1,458	1,441	1,441

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

F R Bが短期金融市場の安定のため、米財務省証券の買い入れによる流動性供給を当面継続する方針としたことは、米ドル高トレンドの転換につながる可能性があるともみており、その場合、エマージング市場にとって好材料となると考えます。

一方で、2019年初来米ドル建てエマージング債券市場は堅調に推移してきましたが、パフォーマンスのけん引役となってきた米国金利については、低下が相当程度進んだとみており、今後上昇のリスクが高まっていると考えます。グローバル経済に対する市場の見通しは歴史的にみても非常に抑制された水準まで既に引き下がっており、先進主要国における金融緩和政策についても十分に織り込みが進んだとみています。よって、米ドル建てエマージング債券市場は、一部の国では投資妙味が存在するものの、市場全体としては今後

の上昇が抑えられる可能性があるとも見ています。

引き続き、新興経済国等が発行する相対的に高利回りの米ドル建公社債を主要投資対象とし、高水準の利子収益の確保と売買益の獲得をめざす方針です。エマージング国債等の銘柄選定については各国のファンダメンタルズ分析とクレジット・リスク分析に基づいて行うとともに、機動的に米国国債を組み入れることによってパフォーマンスの安定性に配慮した運用を行います。

エマージング債券市場において比較的信用力が高いと考える国の債券を中心に、米国国債も一部組み入れて運用する方針です。一方でバリュエーション面で投資妙味があると判断した債券については、市況動向を見極めながら新規組み入れや組入比率の引き上げを検討します。

2019年5月11日～2019年11月11日

1万口当たりの費用明細

項目	第250期～第255期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	50	0.833	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(30)	(0.494)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(17)	(0.285)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.012	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.009)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	51	0.845	

作成期中の平均基準価額は、6,053円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

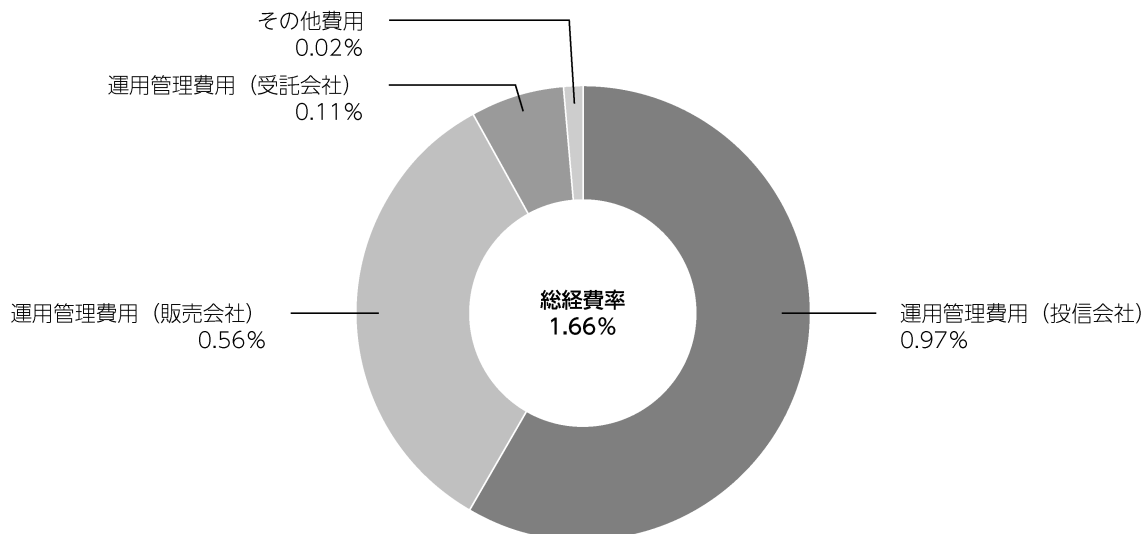
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.66%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年5月11日～2019年11月11日)

公社債

			第250期～第255期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 72,695	千アメリカドル 79,692

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月11日～2019年11月11日)

利害関係人との取引状況

区 分	第250期～第255期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 65	百万円 65	% 100.0	百万円 1,271	百万円 1,130	% 88.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年11月11日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第255期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 141,219	千アメリカドル 142,873	千円 15,596,057	% 97.6	% 21.9	% 54.4	% 34.2	% 9.0
合 計	141,219	142,873	15,596,057	97.6	21.9	54.4	34.2	9.0

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	額面金額	第255期末		償還年月日
				評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券					
	1.5 T-NOTE 210831	1.5	13,250	13,203	1,441,341	2021/8/31
	2 T-NOTE 240531	2.0	7,950	8,045	878,195	2024/5/31
	2 T-NOTE 250215	2.0	400	404	44,172	2025/2/15
	2 T-NOTE 250815	2.0	5,250	5,303	578,955	2025/8/15
	2.125 T-NOTE 240930	2.125	5,740	5,840	637,592	2024/9/30
	2.25 T-NOTE 251115	2.25	2,320	2,377	259,523	2025/11/15
	2.375 T-NOTE 290515	2.375	5,100	5,296	578,114	2029/5/15
	2.875 T-NOTE 231031	2.875	9,800	10,234	1,117,155	2023/10/31
	3.125 T-NOTE 281115	3.125	1,550	1,704	186,064	2028/11/15
	3.6 MEXICO 250130	3.6	1,800	1,876	204,828	2025/1/30
	3.75 MEXICO 280111	3.75	8,540	8,815	962,300	2028/1/11
	3.875 COLOMBIA 270425	3.875	3,600	3,806	415,512	2027/4/25
	4 COLOMBIA 240226	4.0	2,100	2,209	241,195	2024/2/26
	4.35 INDONESIA 270108	4.35	1,160	1,263	137,969	2027/1/8
	4.5 BRAZIL 290530	4.5	7,545	7,912	863,763	2029/5/30
	4.5 COLOMBIA 260128	4.5	2,500	2,719	296,881	2026/1/28
	4.5 MEXICO 290422	4.5	3,680	3,998	436,456	2029/4/22
	4.625 BRAZIL 280113	4.625	1,980	2,104	229,755	2028/1/13
	4.85 SOUTH AFRICA 270927	4.85	3,660	3,733	407,600	2027/9/27
	4.875 RUSSIA 230916	4.875	7,200	7,884	860,723	2023/9/16
	5.625 RUSSIA 420404	5.625	3,400	4,181	456,487	2042/4/4
	5.875 INDONESIA 240115	5.875	11,000	12,396	1,353,197	2024/1/15
	5.875 REPUBLIC OF 250916	5.875	5,000	5,473	597,440	2025/9/16
	6.875 ARGENTINA 270126	6.875	1,004	374	40,863	2027/1/26
	7.5 ARAB REPUBLIC 270131	7.5	1,230	1,344	146,765	2027/1/31
	7.5 ARGENTINA 260422	7.5	8,750	3,511	383,356	2026/4/22
	7.6003 ARAB REPUB 290301	7.6003	3,500	3,726	406,773	2029/3/1
	7.625 TURKEY 290426	7.625	6,200	6,747	736,518	2029/4/26
	7.875 REP GHANA 230807	7.875	3,100	3,407	371,937	2023/8/7
	8.125 REP GHANA 260118	8.125	1,130	1,218	133,065	2026/1/18
	8.875 ECUADOR 271023	8.875	250	235	25,730	2027/10/23
	9.65 ECUADOR 261213	9.65	1,530	1,519	165,820	2026/12/13
合	計				15,596,057	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年11月11日現在)

項 目	第255期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 15,596,057	% 96.2
コール・ローン等、その他	619,397	3.8
投資信託財産総額	16,215,454	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (15,997,513千円) の投資信託財産総額 (16,215,454千円) に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.16円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第250期末	第251期末	第252期末	第253期末	第254期末	第255期末
	2019年6月10日現在	2019年7月10日現在	2019年8月13日現在	2019年9月10日現在	2019年10月10日現在	2019年11月11日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	16,846,001,106	17,103,661,853	16,335,163,494	17,727,158,428	16,244,247,650	16,378,819,826
コール・ローン等	338,970,098	361,602,621	253,066,809	310,641,912	240,534,366	460,707,497
公社債(評価額)	16,300,609,968	16,463,674,403	15,667,959,374	15,766,108,049	15,638,554,980	15,596,057,229
未収入金	—	43,597,600	227,728,800	1,425,333,469	154,142,518	163,365,000
未収利息	197,274,721	202,899,547	161,426,642	179,237,066	150,308,367	120,629,659
前払費用	5,791,019	26,842,939	18,305,368	37,311,031	50,724,612	26,374,447
その他未収収益	3,355,300	5,044,743	6,676,501	8,526,901	9,982,807	11,685,994
(B) 負債	177,143,801	178,906,882	347,633,912	1,535,489,880	266,451,867	403,431,685
未払金	—	43,596,000	237,185,397	1,422,184,009	160,181,794	321,399,798
未払収益分配金	82,210,513	81,682,199	81,296,556	81,029,878	80,741,745	53,471,116
未払解約金	71,545,514	30,918,751	3,590,982	12,034,161	3,641,975	5,029,008
未払信託報酬	23,322,961	22,647,037	25,490,217	20,185,659	21,825,755	23,466,845
未払利息	379	329	336	407	301	84
その他未払費用	64,434	62,566	70,424	55,766	60,297	64,834
(C) 純資産総額(A-B)	16,668,857,305	16,924,754,971	15,987,529,582	16,191,668,548	15,977,795,783	15,975,388,141
元本	27,403,504,604	27,227,399,967	27,098,852,211	27,009,959,396	26,913,915,239	26,735,558,337
次期繰越損益金	△10,734,647,299	△10,302,644,996	△11,111,322,629	△10,818,290,848	△10,936,119,456	△10,760,170,196
(D) 受益権総口数	27,403,504,604口	27,227,399,967口	27,098,852,211口	27,009,959,396口	26,913,915,239口	26,735,558,337口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,083円	6,216円	5,900円	5,995円	5,937円	5,975円

○損益の状況

項 目	第250期	第251期	第252期	第253期	第254期	第255期
	2019年5月11日～ 2019年6月10日	2019年6月11日～ 2019年7月10日	2019年7月11日～ 2019年8月13日	2019年8月14日～ 2019年9月10日	2019年9月11日～ 2019年10月10日	2019年10月11日～ 2019年11月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	67,760,693	66,070,270	72,066,415	57,553,282	58,146,243	60,739,011
受取利息	66,392,193	64,542,633	70,505,457	55,802,494	56,760,794	59,166,074
その他収益金	1,373,383	1,531,906	1,567,126	1,755,980	1,391,072	1,576,588
支払利息	△ 4,883	△ 4,263	△ 6,168	△ 5,192	△ 5,623	△ 3,651
(B) 有価証券売買損益	125,686,816	401,263,258	△ 822,251,147	299,845,127	△ 111,739,757	119,737,143
売買益	330,754,859	414,966,857	229,343,884	461,131,301	33,538,895	302,623,997
売買損	△ 205,068,043	△ 13,703,599	△ 1,051,595,031	△ 161,286,174	△ 145,278,652	△ 182,886,854
(C) 信託報酬等	△ 23,657,508	△ 22,950,404	△ 26,070,972	△ 20,241,425	△ 22,126,415	△ 23,827,626
(D) 当期損益金(A+B+C)	169,790,001	444,383,124	△ 776,255,704	337,156,984	△ 75,719,929	156,648,528
(E) 前期繰越損益金	△ 659,626,287	△ 567,970,621	△ 204,024,840	△ 1,056,713,170	△ 797,459,405	△ 947,172,728
(F) 追加信託差損益金	△ 10,162,600,500	△ 10,097,375,300	△ 10,049,745,529	△ 10,017,704,784	△ 9,982,198,377	△ 9,916,174,880
(配当等相当額)	(1,188,184,709)	(1,181,098,074)	(1,176,064,610)	(1,175,387,726)	(1,171,600,972)	(1,164,219,289)
(売買損益相当額)	(△11,350,785,209)	(△11,278,473,374)	(△11,225,810,139)	(△11,193,092,510)	(△11,153,799,349)	(△11,080,394,169)
(G) 計(D+E+F)	△ 10,652,436,786	△ 10,220,962,797	△ 11,030,026,073	△ 10,737,260,970	△ 10,855,377,711	△ 10,706,699,080
(H) 収益分配金	△ 82,210,513	△ 81,682,199	△ 81,296,556	△ 81,029,878	△ 80,741,745	△ 53,471,116
次期繰越損益金(G+H)	△ 10,734,647,299	△ 10,302,644,996	△ 11,111,322,629	△ 10,818,290,848	△ 10,936,119,456	△ 10,760,170,196
追加信託差損益金	△ 10,162,600,500	△ 10,097,375,300	△ 10,049,745,529	△ 10,017,704,784	△ 9,982,198,377	△ 9,916,174,880
(配当等相当額)	(1,188,184,709)	(1,181,098,074)	(1,176,064,610)	(1,175,387,726)	(1,171,600,972)	(1,164,219,289)
(売買損益相当額)	(△11,350,785,209)	(△11,278,473,374)	(△11,225,810,139)	(△11,193,092,510)	(△11,153,799,349)	(△11,080,394,169)
分配準備積立金	2,889,642,149	2,851,960,058	2,802,890,345	2,764,019,069	2,709,243,132	2,690,448,390
繰越損益金	△ 3,461,688,948	△ 3,057,229,754	△ 3,864,467,445	△ 3,564,005,133	△ 3,663,164,211	△ 3,534,443,706

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首(前作成期末)元本額 27,682,154,899円
作成期中追加設定元本額 54,252,892円
作成期中一部解約元本額 1,000,849,454円
また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5975円です。
② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は10,760,170,196円です。
③ 分配金の計算過程

項 目	2019年5月11日～ 2019年6月10日	2019年6月11日～ 2019年7月10日	2019年7月11日～ 2019年8月13日	2019年8月14日～ 2019年9月10日	2019年9月11日～ 2019年10月10日	2019年10月11日～ 2019年11月11日
費用控除後の配当等収益額	59,473,468円	62,825,083円	45,995,443円	54,294,413円	36,019,828円	52,721,015円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	1,188,184,709円	1,181,098,074円	1,176,064,610円	1,175,387,726円	1,171,600,972円	1,164,219,289円
分配準備積立金額	2,912,379,194円	2,870,817,174円	2,838,191,458円	2,790,754,534円	2,753,965,049円	2,691,198,491円
当ファンドの分配対象収益額	4,160,037,371円	4,114,740,331円	4,060,251,511円	4,020,436,673円	3,961,585,849円	3,908,138,795円
1万口当たり収益分配対象額	1,518円	1,511円	1,498円	1,488円	1,471円	1,461円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	20円
収益分配金金額	82,210,513円	81,682,199円	81,296,556円	81,029,878円	80,741,745円	53,471,116円

- ④ 信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。
信託財産の純資産総額
1,500億円以下の部分 年10,000分の50
1,500億円超2,000億円以下の部分 年10,000分の48
2,000億円超の部分 年10,000分の47

○分配金のお知らせ

	第250期	第251期	第252期	第253期	第254期	第255期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。